



TITLE:

基研研究会「統計物理の展望」

AUTHOR(S):

CITATION:

基研研究会「統計物理の展望」. 物性研究 1999, 71(4): 549-553

ISSUE DATE:

1999-01-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/96555>

RIGHT:

研究会報告

基研研究会 「統計物理の展望」

(1998 年 9 月 25 日受理)

- 日時・場所 : 7 月 8 日 - 10 日 於基礎物理学研究所
- 研究会の内容 : 本研究会は、昨今の狭い専門領域に籠る傾向を嘆いて、統計物理の諸分野におけるトピックスの講演を通して研究者相互の交流を図ることを意図したものである。研究会では 9 件の招待講演と 50 件を越すポスター発表から成り、数多くの参加者があり盛況であった。
- 世話人
足立聡 (東工大)、金子邦彦 (東大)、菊池誠 (阪大)、佐々真一 (東大)、田崎晴明 (学習院大)、初貝安弘 (東大)、原隆 (東工大)、早川尚男 (京大)

「統計物理の展望」 講演プログラム

7月8日（水）

13:00-13:10

田崎 晴明（学習院大）
はじめに（事務連絡を含む）

13:10-14:20

初貝 安弘（東京大）
量子ホール効果：不思議さと自然さ

14:20-15:30

西成 活裕（山形大）
渋滞の研究：超離散的アプローチ

15:50-17:00

池田 研介（立命館大）
量子カオスと自発的散逸

17:00-18:10

首藤 啓（東京都立大）
複素半古典論とトンネル現象

7月9日（木）

9:00-10:10

田崎 晴明（学習院大）
くりこみ群に何ができるか
-- 数理的な側面を中心に

10:30-11:40

那須野 悟（九州工大）
粉体と摩擦の物理

11:40-12:50

押川 正毅（東工大）
Conformal Field Theory の物性への応用

14:00-15:00

ポスターセッション予告編

15:00-18:00

ポスターセッション

7月10日（金）

9:30-10:40

菊池 誠（大阪大）
モンテカルロ法のアヴァンギャルド

--あるもののシミュレーションからないもののシミュレーションへ--

10:40-11:50

金子 邦彦 (東京大)

複雑系としての生命システムの論理

11:50-

Closing

ポスターセッションプログラム

ポスターセッション予告編

7月8日 14:00-15:00

(お一人につき、OHP一枚、一分以内)

ポスターセッション

7月8日 15:00-18:00

1. 有末 宏明 (大阪府立工業高専)
2次元 q -state Potts 模型の large- q 展開
2. 栗津 暁紀 (大阪府立大)
複雑な粒子の流れの簡単なモデルと熱力学的な振舞
3. 板倉 充洋 (原研)
臨界現象のモンテカルロ---どんな H がよいか
4. 伊藤 伸泰 (東大工)
定常プラズマの統計力学
5. 岩井 俊哉 (東北大)
微細なパターンの識別法の数値デモンストレーション
6. 岩瀧 敏男 (京大理)
自発的なリズム運動
7. 大信田 丈志 (鳥取大工)
重力と散逸と慣性に支配される流体系の運動の縮約方程式
8. 小川 淳司 (福井大工)
原田 義文 (福井大工)
二成分ベナール対流における二次元局在パターン
9. 勝山 智男 (都立大)
Periodicity in the dripping spectrum of a leaky faucet system
10. 川畑 史郎 (電子技術総合研究所)
メゾスコピック系における永久電流の半古典理論

11. 狐崎 創 (奈良女子大)
二次元的な(薄い)乾燥破壊でのパターン形成
12. 草部 浩一 (東大物性研)
Closing of the Charge-Gap in the half-filled open Hubbard chain (with Tetsuo Deguchi and Ruihong Yue)
13. 好村 滋行 (九工大情報工)
High- and low-pitch helical structures of tilted chiral lipid bilayers
14. 甲元 洋 (日立)
2進木の進化と統計力学
15. 小平 将裕 (京大理)
ペットボトルが創り出すカオス
16. 小林 美加 (北大電子研)
辻見 裕史 (北大電子研)
八木 駿郎 (北大電子研)
時間ドメインと周波数ドメインからみたD-ソルビトールのガラス転移ダイナミクス
17. 齊藤 圭司 (阪大理)
接触型熱浴と衝突型熱浴の考察とそれらを使った量子系熱伝導の研究
18. 佐々 真一 (東大総文)
小松 輝久 (東大総文)
ハミルトン力学系における熱力学エントロピーと過剰情報損失
19. 沢田 功 (阪大基礎工)
森公式の連分数解と closed-form 解
20. 柴田 達夫 (東大総文)
Collective Chaos
21. 鈴木 康夫 (NTT基礎研究所)
無限次元ハバードモデルの量子相転移
22. 鈴木 泰博 (東京医科歯科大)
書き換え系を用いた抽象化学反応系のモデル化とその性質に関する研究
23. 高木 清二 (京大理)
高分子電解質の折り畳み転移の相分離と有限体積効果
24. 津留崎 恭一 (神奈川産技総研)
ネットワークトポロジーによるゴム弾性の非線形則 (Mooney-Rivlin 則)の導出
25. 戸塚 圭介 (理研)
スピン系の磁場誘起臨界現象
26. 中尾 裕也 (京大)
乱流的な時空カオス
27. 西田 憲生 (九工大情報)
田村 啓造 (九工大情報)
Computer Simulation of Polymeric Microemulsions
28. 西森 拓 (大阪府立大)
蟻の行列の動力学
29. 野口 博司 (京大理)
孤立高分子鎖の折り畳み
30. 野澤 浩 (カオスおもちゃ工房)
ネコじゃらしに見る複雑系応用の可能性
31. 野村 厚志 (山口県立大国際文化)
Turing不安定条件下における波の分裂過程のメカニズム
32. 萩田 克美 (慶応大物理)
管の中に拘束された1本の高分子鎖の緩和

33. 長谷川 博 (茨城大理)
カオス系の熱・統計力学
34. 波多野 恭弘 (東大総文)
一次元格子での熱伝導
35. 樋口 三郎 (東大総文)
格子上の Hamiltonian walk の場の理論を用いた数えあげ
36. Philippe Marcq (京大)
Langevin description of the dissipation field of a turbulent flow
37. 藤谷 洋平 (慶応大物理情報工学)
遺伝子の相同組換えの反応機構
38. 藤本 仰一 (東大総文)
移流不安定性と揺らぎによるシグナル伝達 (または境界条件依存性)
39. 藤原 義久 (通信総合研究所)
遺伝的アルゴリズムの統計学的アプローチ
40. 古市 茂 (山口東京理科大)
Jaynes-Cummingsモデルの量子力学的チャネルとその性質
41. 本田 泰 (東北大・情報科学)
異方的 19-頂点模型の臨界現象
42. 町田 昌彦 (原研)
ジョセフソン接合系の非線形ダイナミクス
43. 松尾 則之 (ニコン)
大域的結合写像による非線型最適化
44. 真山 紀 (東海大学)
フラクタル示強変数と臨界状態法
ー 2次元260万、3次元26万までの対称TSP解の公開実験ー
45. 水口 毅 (京大)
乾燥亀裂における多角形パターン形成
46. 元池 育子 (京大理)
反応拡散場を用いた演算
47. 守 真太郎 (北里大理)
N River Meander Problem
48. 守田 智 (慶應理工)
大域結合カオスネットワーク
49. 守田 佳史 (東大工)
乱れのある低次元電子系の量子臨界現象
50. 山口 義幸 (立命館大)
ハミルトン系における繰り込み群と可積分性
51. 横井 研介 (北大理、理研)
肖 鋒 (理研)
跳水のパターン形成の動力学